

## 参考・引用文献

- 安藤正人. (2011). 雇用形態によるモチベーション構造の違いに関する研究. 広島大学 マネジメント研究. 11. pp. 21-42.
- 萩原絹子, 田中澄子, 橋本久子, 江藤あや子, 妹川美智, 上野美穂, . . . 江藤栄子. (2013). 看護補助者の職務満足度・バーンアウトに関する研究 個人的背景との関連. 第43回日本看護学会論文集看護管理.
- 堀米由紀, 佐々木美奈子, 坂本すが, 本谷由理, 末永由理, 小澤知子, . . . 佐伯昌俊. (2019). 医療施設における看護補助者の雇用および活用に関する組織的取り組みとその特性. 厚生労働省 厚生労働科学特別研究.
- 厚生労働省. (2017). 働き方改革実行計画(概要).
- 厚生労働省. (2018). 労働施策基本方針. p. 1-2.
- 厚生労働省. (2019a). 医療従事者の需給に関する検討会 第9回看護職員需給分科会, pp49-50. <https://www.mhlw.go.jp/content/10801000/000514972.pdf>
- 厚生労働省. (2019b). 医師の働き方改革に関する検討会 報告書. pp. 4, 6-7.
- 厚生労働省. (2020). 医師の働き方改革を進めるための タスク・シフト/シェアの推進に関する検討 議論の整理, pp. 3, 6.
- 厚生労働省. (2022a). 職業情報提供サイト(日本版 O-NET) jobtag : 医療事務. [ウェブサイト]. <https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/443> (検索日: 2023 年 1 月 10 日)
- 厚生労働省. (2022b). 職業情報提供サイト(日本版 O-NET) jobtag : 看護助手. [ウェブサイト]. <https://shigoto.mhlw.go.jp/User/Occupation/Detail/246> (検索日: 2023 年 1 月 10 日)
- 厚生労働省. (2022c). 令和2年衛生行政報告例(就業医療関係者) 結果の概況. p. 2.
- 厚生労働省. (n. d.). 多様な働き方の実現応援サイト: 多様な正社員とは. [ウェブサイト]. <https://part-tanjikan.mhlw.go.jp/tayou/> (検索日: 2023 年 1 月 24 日)
- Kudo, Y., Toyoda, T., Terao, R., Suzuki, S., Tsutsumi, A. (2019). Job satisfaction and intention to remain on the job among Japanese nursing assistants. *Journal of Rural Medicine*, 14 (2), pp.181-190. doi: 10.2185/jrm.3009
- 車井浩子, 横山由紀子. (2017). 医療・福祉現場における女性の就業意識に関する考察. 商大論集. 69(1-2). pp. 45-60.
- 永井則子. (2017). 看護補助者の活用が急がれる理由. 看護補助者”大活躍“ガイド. ナーシングビジネス春季増刊, pp. 8-11.
- 内閣府. (2022). 令和4年版高齢社会白書, p. 2-5.
- 日本看護協会. (2013). 看護補助者活用推進のための看護管理者研修テキスト, p. 5.
- 日本看護協会. (2019). タスク・シフティングに関するヒアリング.
- 日本看護協会. (2021a). News Release「2020年病院看護師実態調査」, p. 11.

- 日本看護協会. (2021b). 令和4年度予算・政策に関する要望書. p. 21. [ウェブサイト]. [https://www.nurse.or.jp/up\\_pdf/20210401154649\\_f.pdf](https://www.nurse.or.jp/up_pdf/20210401154649_f.pdf). (検索日: 2021年11月20日)
- 日本看護協会. (2022). 看護補助者の確保に向けた日本看護協会の取り組み. p. 19 [ウェブサイト].  
[https://www.nurse.or.jp/nursing/shift\\_n\\_share/fixation/pdf/2022gakkai.pdf?ver=202210261](https://www.nurse.or.jp/nursing/shift_n_share/fixation/pdf/2022gakkai.pdf?ver=202210261)  
 (検索日: 2023年1月10日)
- 日本看護協会. (n. d.). 看護職の働き方改革の推進. [ウェブサイト].  
[https://www.nurse.or.jp/nursing/shuroanzen/shift\\_n\\_share/index.html](https://www.nurse.or.jp/nursing/shuroanzen/shift_n_share/index.html) (検索日: 2021年11月20日)
- 日戸浩之. (2017). 就業意識の変化から見た働き方改革. 知的資産創造. 25(7). pp. 10-25.
- 大日向輝美. (2005). 看護実践にかかわる社会的規定要因の素描: 「看護倫理」の教育内容構成に向けて. 教授学の探究. 22. pp. 193-213.
- 榊原(関)圭子, 石川ひろの, 木内 貴弘. (2016). 企業労働者におけるメンターからの支援と職務満足感 および精神健康の関連性. 民族衛生, 82 (1), pp. 3-19.
- 坂本すが, 佐々木美奈子, 末永由理, 小澤知子, 駒崎俊剛, 本谷園子, . . . 菊池令子. (2019). 看護師と看護補助者の協働の推進に向けた実態調査研究. 厚生労働省 厚生労働科学特別研究.
- 佐野友香. (2014). クリテイカルケア看護師の「承認の認識」が[職務継続意志]に与える影響. 日本救急看護学会雑誌. 16(1). pp. 20-30.
- 佐々木美奈子, 坂本すが, 本谷園子, 白瀬紗苗, 末永由理, 小澤知子, . . . 佐伯昌俊. (2019). 病院における看護補助者の確保および活用に関する実態調査: 看護補助者調査. 厚生労働省 厚生労働科学特別研究.
- 末永由理, 白瀬紗苗, 坂本すが, 佐々木美奈子, 小澤知子, 駒崎俊剛, . . . 菊池令子. (2019). 病院に勤務する看護補助者の職業継続を可能にするマネジメントのあり方. 厚生労働省 厚生労働科学特別研究.
- 滝下幸栄, 南田喜久美, 山川京子. (2019). 急性期医療施設における看護補助者の業務課題に関する質的検討. 京都府立医科大学看護学科紀要, 28, pp. 33-41.
- 手島恵(編). (2019). 井部俊子(監)看護管理学習テキスト第3版 人材管理論. pp. 182-213. 日本看護協会出版会.
- Wiener, J. M., Squillace, M. R., Anderson, W. L., & Khatutsky, G. (2009). Why do they stay? Job tenure among certified nursing assistants in nursing homes. *The Gerontologist*, 49 (2), pp. 198-210. doi: 10.1093/geront/gnp027
- 山本郁子, 山下美佳, 中村千賀子, 黒田裕美. (2018). 看護補助者の業務に対する自信と負担に関する実態調査. 日本看護学会論文集: 看護管理, 48, pp. 289-292.